



定期監査結果報告書

日 監 第 4 1 号
令和 3 年 1 0 月 2 8 日

日野町長 堀江 和博 様

日野町教育長 安田 寛次 様

所属長 学校教育課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎



日野町監査委員 西澤 正治

地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および
監 査 場 所 令和3年9月30日(木)午前9時～午前10時20分
日野町役場 4階 監査委員室
2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治
3. 監査対象機関 学校教育課
4. 監 査 対 象 学校教育課の分掌する事務全般について
主たる審査事項 ○学校教育における地域との関わり・連携について
○学校教育施設の管理状況について
5. 監 査 手 続 令和3年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当より説明を受け、質疑応答を交え実施した。
6. 監 査 の 結 果 日野の教育の重点柱の一つとして、「社会全体で支えあい、かけがえない日野の宝である子どもを育もう！」がある。子どもたちの成長を地域全体で見守る、学校運営にも地域の人に関わってもらうこととしており、ふるさと絆学習への協働など中学校・各小学校では地域の特性を活かし様々な事業を展開している。日野町は、豊かな自然・歴史・文化・芸術に支えられており、地域の人とのふれあいを大切に様々な体験ができる環境にある。子どもたちが、地域で育ち社会を大切にする責任ある大人に成長するように、学校、家庭、地域が一体となつての取り組みが一層推進されることを期待するものである。

学校教育施設は、次世代を担う児童生徒が学習のために多くの時間を過ごす施設であり、安心して学ぶことができる学習生活環境の確保が求められている。併せて、地域の交流の場であるとともに災害発生時の避難場所としての機能も担っている。施設の多くが昭和40年代後半から60年代半ばにかけて建設されたものであり更新の時期を迎えているが、今後の人口減少や施設の利用ニーズの変化も的確に捉え、令和2年度に策定された学校施設の長寿命化計画により予防保全と機能・性能改善を併せて行い長寿命化を図りたい。